

研究課題名 「成熟リンパ系腫瘍およびその類縁疾患に対する新規予後因子の探索と予後予測モデル構築を目的とした調査研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

2020年7月15日までに当院にて悪性リンパ腫や多発性骨髓腫あるいはその類縁疾患とされる病気の診断もしくは治療を受けた方

2. 研究目的・方法

当院で診断もしくは治療を受けた悪性リンパ腫や多発性骨髓腫あるいはその類縁疾患とされる病気の患者さんを対象に、診療情報及び保管されている患者さんの試料を用いた病態に関する検討を行います。これらにより、治療成績に関連する新たな予後因子の探索及び予後予測モデルの構築を行い、更なる治療成績の向上を目指した診療及び研究の基盤を確立することを目的としています。

当院に保管されている診療情報を電子カルテから収集し、治療成績を検討します。さらに予後に関連すると考えられる生物学的因子について、保管されている試料を用いてその意義を検討します。悪性リンパ腫や多発性骨髓腫あるいはその類縁疾患とされる病気以外の患者さんの保管されている試料についても、本研究に関連する場合に検討することができます。これらにより、当院における悪性リンパ腫や多発性骨髓腫あるいはその類縁疾患とされる病気の患者さんの治療成績を明らかにするとともに、新たな予後因子の探索及び予後予測モデルの構築を行い、今後の診療に役立てます。本研究では、個人情報漏洩防止のために、収集した情報を匿名化して適切に保管します。

本研究は2015年7月16日から2022年7月15日までの間行われ、本研究の資金は文部科学省、厚生労働省や日本医療研究開発機構などから得られる研究資金（公的資金）や企業と名古屋大学医学部附属病院との共同研究契約や受託研究契約によって得られる資金によって賄われます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、氏名、生年月日、年齢、性別、臨床病期、血液検査所見、診断名、初回治療内容、初回治療効果、再発または増悪に関する情報、生存に関する情報 など

試料：骨髓検体、診断に用いられた腫瘍組織 など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 血液内科 島田和之

TEL：052-744-2145、FAX：052-744-2161